

# 国際交流プログラム（渡航型）参加誓約書

静岡文化芸術大学 様

私および保証人は、静岡文化芸術大学（以下、本学という）の国際交流プログラムに参加するにあたり、次の事項を誓約します。

## 1. プログラム参加姿勢

- 1) 趣旨を十分理解し、積極的に取り組むこと。
- 2) プログラム期間中は、本学の学生としての自覚と責任のもと、留学先国の法令・留学先機関および本学の諸規則を遵守し、指導教員・担当者等の指示に従い、公序良俗に反する行為は厳に慎むこと。
- 3) プログラム期間中、プログラム実施国において、災害・暴動・テロ・事故・疾病・犯罪等による損害および対応処置について、本学に一切責任を問わないこと。
- 4) プログラム期間中、自らの故意・過失・法令違反・公序良俗に反する行為によって損害等を与えた場合は、本学に一切責任を問わないこと。また、自らが留学先機関または第三者に与えた損害等により、本学が損害賠償の責を負った場合は、自らの責任において、本学が被った損害を補填すること。

## 2. 手続き

- 1) 留学先国・地域による入国制限を確認し、入国条件（ワクチン接種証明や陰性証明書の提示、自己隔離等の防疫措置）を満たすこと。
- 2) プログラムに関連して求められる全ての提出物は、必ず期限までに提出すること。
- 3) 参加に必要な諸手続き（各種書類の作成、必要な場合にはパスポート/ビザの取得、留学費用の支払い・保険加入等）は事前に十分確認し、自らの責任において行うこと。
- 4) 選考があるプログラムについては、書類選考や教職員との面談等を通して、プログラムへの参加の是非が判断される場合があることを了承すること。本学のプログラム参加者となった後も、留学先機関等の事情によって受入が許可されない場合もあることを了解すること。
- 5) 内定後は本学が正当と認める事由以外辞退できないので、十分理解のうえ出願すること。
- 6) 個人的な事情でプログラム日程の変更や、プログラムの変更（一時離団・途中離団など）/中止はできないことを了承すること。
- 7) 留学にかかる所定の費用を定められた期日までに支払うこと。
- 8) 留学にかかる経費を定められた期日までに準備する必要があるため、事前に保証人の了解を得たうえで出願すること。
- 9) 保証人とは、学生が学修研究活動を円滑に遂行していく上で、本学と連携し、学生を指導、支援する立場の者であること。

## 3. プログラムの中止・変更

- 1) 日本政府（主に外務省）が発出する情報等（主に危険情報レベルや感染症危険情報レベル）や各国の入国制限の状況、研修先の実施形態などの最新状況を踏まえ、本学または留学先の判断で、プログラムの中止や帰国勧告、もしくはプログラム形態の変更（渡航からオンライン等）を決定する場合があることを理解し、その場合は速やかに指示に従うこと。
- 2) 上記に伴って発生する取消料、準備費用等は参加者の負担となることを了承すること。

## 4. 危機管理

- 1) 犯罪・トラブル等不測の事態に備えるため、留学中は本学指定の海外旅行保険に必ず加入すること。
- 2) 参加にあたっては、健康、安全には十分留意し、滞在国にて発症、怪我をした場合には、前項の保険をもって補償を担保し、本学には一切その補償を請求しないこと。

## 5. 新型コロナ感染症に関連するリスク・行動規範

- 1) 新型コロナウイルス感染症の影響により平時の留学よりもリスクが高いことを理解して、派遣学生自らの判断と責任で渡航すること。
- 2) 新型コロナに感染したとしても、その責任は本学および留学先機関が負うものではないことを理解すること。
- 3) 新型コロナの感染リスクに加え、様々な付随的リスク（感染による後遺症、海外における医療サービス受診の困難、特定の人種等を対象としたヘイト行為等）が存在していることを理解すること。
- 4) 保険適用外の事態に要する費用については、自己負担となることを了承すること。
- 5) 留学先では感染症対策を含む厳格な行動管理・危機管理を行い、ワクチン接種・PCR 検査の受検・マスクの着用等、できる限りの感染対策に努めること。
- 6) 感染リスクの高い地域への移動やそこにおける活動を避けること。
- 7) 渡航後も自ら情報収集を継続し、不測の事態の際にすぐに行動に移せるよう、各種準備を十分に行うこと。
- 8) 留学先国・地域・大学・航空会社・住居等の、自身が関与するあらゆる組織・コミュニティ等における新型コロナ対策や検疫ルールを遵守し、感染リスクを最小限に留めて行動すること。
- 9) 出入国時の PCR 検査費用は自己負担となる可能性があることを了承すること。

## 6. 保証人の同意

上記を含め、募集要項の内容を確認し、保護者等と十分に話し合い、両者の理解の上に渡航を伴う留学に申請することを決定していること。

以上

申込プログラム名	
----------	--

\_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

\_\_\_\_  
学科・研究科

\_\_\_\_  
学籍番号

\_\_\_\_  
学生氏名

\_\_\_\_  
印

保証人は、上記に同意し、学生本人が上記誓約事項を遵守することを保証します。

\_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

\_\_\_\_  
保証人氏名

\_\_\_\_  
印

(いずれも直筆でご署名ください。印影は学生とは別のものを使用してください。)

署名欄は 2 頁目のみですが、提出時には必ず 1 頁目・2 頁目両方をご提出ください。